

糖尿病血液透析患者におけるグリコアルブミン値 (GA) は 透析モードにより影響される

長崎腎クリニック 長崎腎病院

○池田 康平、田中 健、林田 征俊、矢野 利幸、高木 伴幸、
船越 哲、原田 孝司、橋口 純一郎

【背景・目的】

日本透析医学会のガイドラインではGAを血糖コントロールの指標に推奨されている。また、近年透析モードでは、より生体腎に近い透析モードであるオンライン HDF (OLHDF) が普及しつつある。OLHDF では少量のアルブミンが喪失されるため、今回通常の透析 (HD) と OLHDF での GA の差異を検討する。

【対象・方法】

当院で治療を受けている OLHDF 群 31 名と HD 群 114 名において、3 か月間 HbA1c と GA の両者を測定し、種々の因子の関連を解析した。

【結果】

GA について比較したところ、OLHDF 群で HD 群より有意に低く、HbA1c では差がなかった。HbA1c と GA の換算式 ($HbA1c = GA \times 0.245 + 1.73$) で検討したところ、やはり OLHDF 群で HbA1c と GA の差が大きかった。

【考案】

OLHDF では GA が過小評価される可能性がある。